

第 14 回 有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウム ISOME 2025 講演論文募集



1. シンポジウム講演論文募集

ISOME 2025 組織委員会

有機材料はエレクトロニクス材料としてますます重要な地位を占めつつあります。この分野の研究は、分子サイズのエレクトロニクスをはじめとして、印刷可能な電子回路、フレキシブルな発光素子や太陽電池、さらにはバイオ分野へと、幅広い発展可能性を秘めています。電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティでは、21 世紀を拓くこれらの材料やデバイスの研究を総括することにより、さらなる発展の指標が得られると考え、継続的に国際シンポジウムを開催しています。このたび下記の通り第 14 回有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウム（14th International Symposium on Organic Molecular Electronics (ISOME 2025)）を開催しますので、皆様の積極的な発表をお願いします。

2. 講演の申込方法及び英文論文誌特集号のご案内

講演を希望される方は、英文要旨（A4 版 2 ページ以内のカメラレディ原稿）を 2025 年 ~~8 月 31 日（日）~~ 9 月 22 日（月）までに下記 HP の Registration より、必要事項を記入のうえご登録ください（発表者には Abstract 送付先が自動で送付されます）。

書式は本シンポジウムのホームページ（<https://www.ieice.org/~ome/ISOME2025HP/index.html>）に掲載しています。また、本シンポジウムにあわせて、電子情報通信学会の英文論文誌（IEICE Trans. Electron.）2026 年 12 月号に有機エレクトロニクス特集を企画します。この機会に本シンポジウムでの報告及び関連研究の論文を是非ご投稿ください。投稿の詳細は電子情報通信学会のホームページ（<https://www.ieice.org/jpn/toukou/ronbun.html>）をご参照下さい。

3. シンポジウム詳細

1) 会 議 名 第 14 回有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウム

主催 電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ ISOME2025 組織委員会

協賛 電気学会誘電・絶縁材料技術委員会

後援 応用物理学会



2) 開催月日 2025年11月5日（水）～7日（金）

3) 会 場 信州大学 長野（工学）キャンパス

（長野県長野市若里4-17-1）https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/

4) 参加申込 本シンポジウムのホームページ（<https://www.ieice.org/~ome/ISOME2025HP/index.html>）からお申し込みください。

5) 参 加 費 事前登録：一般：25,000円、学生：10,000円（10月5日まで）

バンケット：5,000円程度（別料金・未定）

『この会議はながの観光コンベンションビューローより助成金を受けて開催されますので、宿泊は長野市内の宿泊施設をご利用ください』

6) アブストラクト・応募用紙の締切り 2025年8月31日

7) アブストラクトおよび参加申込書の送付先・問合せ先

電子情報通信学会 エレクトロニクスソサイエティ ISOME 2025 組織委員会 委員長

伊東 栄次 信州大学 工学部 電子情報システム工学科

（〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 W6棟206室）

Phone: +81 -(0)26-269-5227 E-mail: info_isome2025-ml@shinshu-u.ac.jp

URL: <https://www.ieice.org/~ome/ISOME2025HP/index.html>